

**【令和5年度 第1回愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ
(若年性認知症自立支援ネットワーク会議) 会議結果概要】**

1 会議の名称

令和5年度第1回愛媛県認知症施策推進会議ワーキンググループ
(若年性認知症自立支援ネットワーク会議)

2 開催日時

令和5年8月21日(月) 15:30~17:00

3 開催方法

愛媛県総合社会福祉会館 4階 視聴覚室
※現地とオンラインのハイブリット開催

4 出席者

構成員 9名
事務局 5名 (長寿介護課)
関係課 1名 (健康増進課)
計 15名

5 内容

- (1) 開会
- (2) 課長挨拶
- (3) 構成員紹介
- (4) 議事
 - ①愛媛県の認知症施策について
 - ②市町の認知症に関する取組について
 - ③その他
- (5) 閉会

6 審議の内容 (全部公開・傍聴者0名)

(1) 愛媛県の認知症施策について<資料1>

令和4年度の愛媛県の認知症施策の取組状況、愛媛県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画の達成状況、えひめ認知症希望大使の活動状況等について説明した。

(2) 市町の認知症に関する取組について<資料2>

令和4年度の市町の認知症に関する取組について説明した。

【構成員からの主な意見】

- ・認知症になって嫌だなど思う気持ちはもっていない。えひめ認知症希望大使としての活動は、「認知症がなんやねん！」という気持ちでみんなが楽しく生活していけるように専門職や一般の方だけでなく、認知症ご本人にももっと自分の声を届けていきたい。
- ・今年度に入りえひめ認知症希望大使への講演依頼が増えている。大使の声、思いを届けることで、認知症に対する価値観やイメージを払拭していったらと思う。
- ・介護職や医療職に対しての研修を県で実施しているが、研修を行うだけではなく、人材を愛媛県内にとどめておく施策を実施することも必要。
- ・若年性認知症支援コーディネーターがオンラインで行う事例検討会に何回か参加させてもらっている。市町では若年性認知症の方に専門職が接する機会がなかなかなく手探りで支援をしているのでオンラインで、参加しやすい形で事例を共有させてもらう機会はとても勉強になる。
- ・認知症サポーター養成講座では認知症の方の対応の仕方についてお伝えしており、講座を職域で受講していただくことで、高齢者や認知症の方への対応を丁寧にしてもらうことに繋がっているのではないかと思います。
- ・ハローワークの窓口で、事業所の事務担当の方から従業員が若年性認知症になって会社を辞めたという話を聞いた経験がある。様々な相談・支援機関があるので皆さんに知っていただくことが重要。
- ・現在就労中の若年性認知症患者の方や認知症高齢者を介護している現役世代のご家族の雇用を守っていくために役立つ知識等についてのセミナーを開催できればと思う。

(3) 意見交換の結果

ここで検討された内容は、愛媛県認知症施策推進会議に報告する。

〔事務局〕

保健福祉部生きがい推進局

長寿介護課介護予防係

電話 089-912-2431

FAX 089-935-8075